

卒業 25 年記念事業報告書発送会

1. 日 時： 2010 年 6 月 12 日 (土) 10 時～
2. 場 所： 石本哲敏法律事務所内 126 三田会事務局会議室
3. 参加者 (順不同敬称略) :
 経済学部：福島六一、宮尾武志
 商学部：奈良誓夫、久木野良樹、井澤比呂志、菅井次郎、濱田竜哉
 法学部法律学科：高山弘光、太田優子
 法学部政治学科：椎津雅夫、秦 直樹、小出朋子、成瀬圭珠子
 文学部：栗山美穂、片岡眞紀子
 理工学部：成瀬郁子、石川恭子

4. 報 告：

"いつもそばにいる友。いつもそこにある心。"の合言葉のもと、塾との名簿整備活動からはじまった本事業も、多くの仲間と新たな「社中の協力」を誓い合った大同窓会及び卒業式塾員招待会という大きな催事を成し遂げ早二ヶ月半が過ぎました。活動当初より塾にご承認を頂いた 126 三田会独自のポリシー(1985 年頃に慶應義塾大学を卒業した仲間にアイデンティティーを感じる者たちの会 = さまざまな理由で卒業年が違ったり、あるいは諸般の事情で慶應義塾には入ったが卒業は他の学校だった、ということにかかわらず"私たちは大事な仲間だよ!"と実感できる者たちが集まれる会こそが 126 三田会であるという定義)に従い、整備された名簿登録同期数は約 6,500 人。塾への恩返しとして同期一丸となって取り組んだ募金事業活動もゴールを迎えた今、126 三田会事務局(石本哲敏法律事務所内会議室)に集まった同窓会幹事委員有志 17 名は 6,500 人の同期一人一人に今まで同様、「いつもそばにいる友。いつもそこにある心。」の気持ちを込め、本事業のこれまでの活動状況と今秋発行予定である記念誌についての報告書の発送作業を無事行いました。



「いつもそばにいる友。いつもそこにある心。」の気持ちを込め、本事業のこれまでの活動状況と今秋発行予定である記念誌についての報告書の発送作業を無事行いました。

【文責：濱田竜哉】